

中共必死の転換へ

「台湾」で新展
望か—米中会談

【本紙記者東京7日電】米中首脳会談の決定、中共の運命と、昨年は中共をめぐって大きな変化が見られた。それはわれわれ日本人に、いずれも驚くべき変動として、鮮明な印象をもち受けた。変化はなほ続いている。そして、今年の国際情勢を動かす一つの軸となり、またわが国の情勢にも大きな影響を与えることは必すである。ではわれわれは、こうした情勢の動きをどうとらえればよいのか、いわゆる日中問題というものをどう洗い直し、さらに具体的な行動にどのような展望の下にアプローチすればよいのか、そして以下、専門の三氏に話し合ってもらった。



【本紙記者東京7日電】米中首脳会談の決定、中共の運命と、昨年は中共をめぐって大きな変化が見られた。それはわれわれ日本人に、いずれも驚くべき変動として、鮮明な印象をもち受けた。変化はなほ続いている。そして、今年の国際情勢を動かす一つの軸となり、またわが国の情勢にも大きな影響を与えることは必すである。ではわれわれは、こうした情勢の動きをどうとらえればよいのか、いわゆる日中問題というものをどう洗い直し、さらに具体的な行動にどのような展望の下にアプローチすればよいのか、そして以下、専門の三氏に話し合ってもらった。

石川 中嶋 柴田

安易な友好はない 接触には打算排せ 中共の現実を見よ

保険かけた外交



石川 さつきいいたかったのは、米・ソが支配する国際秩序に対する変革という点で、中国もその中に巻き込まれていかなければならぬ、その形での変革だ。今後は政府を中心とした小国の糾合を中国は考えていかなければならぬ。一番乗り競争

首脳、事実上三回も

きょう 田中・スタンス会談

出席者 慶応大学教授 石川忠雄氏
東京外国語大学助教授 中嶋雄雄氏
中国問題研究家 柴田 穂氏
司会 時事通信政治部長 岸本 弘一

【本紙記者東京7日電】米中首脳会談の決定、中共の運命と、昨年は中共をめぐって大きな変化が見られた。それはわれわれ日本人に、いずれも驚くべき変動として、鮮明な印象をもち受けた。変化はなほ続いている。そして、今年の国際情勢を動かす一つの軸となり、またわが国の情勢にも大きな影響を与えることは必すである。ではわれわれは、こうした情勢の動きをどうとらえればよいのか、いわゆる日中問題というものをどう洗い直し、さらに具体的な行動にどのような展望の下にアプローチすればよいのか、そして以下、専門の三氏に話し合ってもらった。

【本紙記者東京7日電】米中首脳会談の決定、中共の運命と、昨年は中共をめぐって大きな変化が見られた。それはわれわれ日本人に、いずれも驚くべき変動として、鮮明な印象をもち受けた。変化はなほ続いている。そして、今年の国際情勢を動かす一つの軸となり、またわが国の情勢にも大きな影響を与えることは必すである。ではわれわれは、こうした情勢の動きをどうとらえればよいのか、いわゆる日中問題というものをどう洗い直し、さらに具体的な行動にどのような展望の下にアプローチすればよいのか、そして以下、専門の三氏に話し合ってもらった。



中国問題を語る左から石川、中嶋、柴田の各氏



秋

尖閣列島の領有権問題について、外交部は、沖縄返還と同時に該列島が祖国固有の領土であることに対し抗議の立場を表明した。そして四日付刊の朝日新聞の秋の北京特派員は「尖閣列島の領有権問題は、中国が領土問題として主張する理由」として「無人島の領有権をめぐり、地図上の争いではなく、その背後に中国の領土政策の根柢があり、領有権を既成事実化しようとする動きが活発に進んでいる」とみられている。このまま事態が推移すれば日中関係回復へは、いったん大きな性格、空を動力を高めるやり方もある。石川 中国は本格的に現状打破の努力を、たゞの形式上でのやりとりではなく、文書の時々のようなイデオロギッシュなやり方もある。今のうちにパワー・ポリティクスを論議を導入して、国際的に行き詰まりを解消する必要がある。中嶋 中国は本格的に現状打破の努力を、たゞの形式上でのやりとりではなく、文書の時々のようなイデオロギッシュなやり方もある。今のうちにパワー・ポリティクスを論議を導入して、国際的に行き詰まりを解消する必要がある。



味の素

味の素は、日本食の味を再現する重要な調味料です。健康でおいしい食生活を送るために、味の素を上手に活用しましょう。